



投与時に遮光が必要な注射薬・輸液

薬剤名	添付文書の記載
エルネオパ	ビタミンの光分解を防ぐため、遮光カバーを用いるなど十分に注意すること。
オーツカ MV	ビタミンの光分解を防ぐため、遮光カバーを用いるなど十分に注意すること。
カンプト点滴静注	本剤は光に不安定なので直射日光を避ける。また、点滴時間が長時間におよぶ場合には遮光して投与すること。
ケイツーN 静注	点滴静注する場合は本剤の光分解を防ぐため、遮光カバーを用いるなど十分に注意すること。
シスプラチン静注用	本剤は、光により分解するので直射日光を避けること。 また、点滴時間が長時間に及ぶ場合には遮光して投与すること。
ダカルバジン注用	本剤の血管痛を防止する目的で点滴静注する場合には、点滴経路全般を遮光して投与すること。（遮光すると血管痛が軽減されたという報告あり）
ビーフリード	ビタミン B1 の光分解は短時間では起こりにくいですが、状況に応じて遮光カバーを用いる。 またその他ビタミン剤等を混合した場合には、ビタミンの光分解を防ぐため、遮光カバーを用いる等、十分に注意すること
ビタジェクト注キット	ビタミンの光分解を防ぐため、遮光カバー（橙黄褐色ポリエチレン製カバー等）で輸液瓶又は輸液バッグを被覆して使用すること
ビタメジン静注用	ビタミンの光分解を防ぐため、遮光に留意すること。

ファンガード点滴用	光により徐々に分解するので直射日光を避けて使用すること。 また、調製後、点滴終了までに6時間を超える場合には点滴容器を遮光すること。
フルカリック	ビタミンの光分解を防ぐため、遮光カバー（橙黄褐色ポリエチレン製カバー等）で輸液バッグを被覆して使用すること
マイロターゲット点滴静注用	本剤は光による影響を受けやすいため、遮光した点滴バッグを用いて投与すること。
メチコバル注射液	光分解を受けやすいので、開封後直ちに使用するとともに、遮光に留意すること。
注射用レザフィリン	本剤は防腐剤を含まず光に不安定なので、溶解後は遮光し速やかに使用すること。